

繁殖の教材 動物園の役割

鷹取 健

2019年9月8日、科教協東京支部運営委員会。午後から井の頭自然文化園で動物解説員山崎彩夏さんの講演「動物園を深く知る 変わる動物園の役割」を聞き、動物園の施設を見学した。この間に飼育展示係唐沢瑞樹さんにツシマヤマネコの飼育の実際（域外保全）を説明していただいた。

絶滅危惧種ツシマヤマネコを見たくて、サークルで長崎県対馬に行ったことがある。これは1998年8月のことで、環境を把握することはできたが、野生個体は見ることはできなかった。10年ほど前にツシマヤマネコが井の頭自然文化園で飼育されるようになったので、資料を得て希少種の繁殖（生殖）が実現するのを期待していたが、朗報は無かった。

2020年2月16日（日）、科教協東京支部・冬の研究集会では「繁殖」をテーマに鈴木マドカさんの小学校第5学年の授業記録（堀雅敏・鷹取健撮影、鷹取編集のビデオ）を視聴し、小学校・中学校・高等学校それぞれの教育課程案とその実践の報告を聞き討論をした。

筆者は、昨年9月8日の記録をもとに午後の研究会実施直前にビデオ「動物園の役割」（6分30秒）を作り報告させてもらった。これはその後改訂をして7分になった。

山崎さんは動物園が貴族のコレクションであったものが、市民の動物を見る施設となり、次第に「動物の生活」を見せるように施設の改善が進んでいる事実を話された。また飼育下での域外保全を試みている状況を紹介され、実際にツシマヤマネコその他の例を園内を巡りながら説明をつづけられた。唐沢さんは、担当のツシマヤマネコに肉塊を与えながら、希少種の繁殖を目指しての作業過程を説明された。ただ、現在飼育されている「もも」は次のとおりであるから、筆者は期待をするが、心配を感じている。

ツシマヤマネコ もも（雌13歳、2019年）

2006年4月1日、福岡市動物園生まれ。井の頭自然文化園にて2019年11月15日から公開展示と予告されて、11月19日から展示公開。雄が飼育されていたが、現在は移転。繁殖研究のため、近縁種・大陸のアムールヤマネコの雌雄を非公開飼育をしている。

アジアゾウ はな子（1949年来日、1959年井の頭自然文化園に来園展示。2016年5月26日死亡。69歳）。自然文化園ではゾウの展示はされない。飼育のスペースが手狭であるし、したがって飼育環境は思わしくないからである。飼育担当者の身の安全を守る構造になっているが、展示用に床がコンクリート製であり、しかも斜面。はな子がストレス解消？のために出入り口の扉に巨体をぶつけたいが、破損を防ぐために鋭い鋸が並んでいる。2020年1月下旬に日本動物園水族館協会の飼育環境の改善のためのガイドラインがまず50種公にされたが、この自主規制の実施はこれからである。

<文献など>

1. 町田智朗「動物と共生するために」科学教育研究協議会東京支部メールニュース2019年9月22日 199号
2. 「動物から感じる、生きる力と癒やしの心 井の頭自然文化園（武蔵野市）」『広報 東京都 都政ニュース』令和2（2020）年2月1日 第894号、「とうきょう日和」34（井の頭自然文化園案内とツシマヤマネコものの紹介）
3. 太田匡彦「動物のストレス減らしたい JAZA、動物園にガイドライン」朝日新聞、2020年1月29日夕刊。
太田匡彦「いちからわかる！ 動物園の飼育環境 良くなるんだって？」朝日新聞、2020年2月6日。
4. 第30回 JNN企画大賞「いのちをつなぐ 動物園、もう一つの誓い」TBS 2020年1月18日放送（ツシマヤマネコ（9分）、ライチョウ、オオサンショウウオの域外保全を紹介）。
5. 同上の中でツシマヤマネコを飼育展示している福岡市動物園を例に描写される。

「ツシマヤマネコ」9分の内容は、展示公開されている「あおぼろ 2018年5月4日 福岡動物園…」というツシマヤマネコ舎の表示から始まる。現在、日本国内で31頭飼育されているツシマヤマネコネットワークの拠点がこの動物園である。飼育担当の永尾秀史さんの説明。

ツシマヤマネコの特徴：「耳の後ろの白い斑点」「頭部の幾筋かのまだら模様」「餌は鶏肉」

ツシマヤマネコが希少種の原因：対馬の島内での交通事故死。生息地の減少（島内のスギ植林地の多さがある＝鷹取）。

希少種への対策：対馬野生動物保護センター設立・運営。ツシマヤマネコ通過用の道路下に設置された水路（道路）「カルバート」。

飼育展示しているのは8箇所あるが、若い個体が少なくなっている。繁殖に成功したら、園内飼育をつづけながらも対馬に放ちたい。

井の頭自然文化園（東京）、よこはま動物園ズーラシア（横浜）、東山動物園（名古屋）、富山市ファミリーパーク（富山）、京都市動物園（京都）、福岡市動物園（福岡）、九十九島動植物園（佐世保）、沖縄こどもの国（沖縄）。この8施設で31頭を飼育しており、福岡市動物園では5頭飼育している。

非公開飼育場と飼育係の河野美和さん撮影による出産の映像

飼育下で繁殖を試みるー8畳ほどの広さに水場その他を設置。365日観察・記録をしている。

出産シーン：04-15-19から（2019年4月15日から）

04-16-19

05-29-19 雌雄各1頭出産。

06-02-19

河野美和さんによる飼育棟内部での給餌（人に接近しての採食）

「命をつなぐ 動物園、もう一つの誓い」この福岡市動物園の開園宣言の紹介で番組が終わる。CMを含めて58分のこの作品は2020年1月18日4：00PMから放送された。＜2020年2月記＞